

# 広報 もとぶ



## 本部高校第56回卒業式



INDEX

- 令和7年度施政方針 ..... 2~8
- 本部町議会議員の当選者について ....9
- 本部高校 NEWS ..... 10
- 情報広場 ..... 11~15
- 野菜収穫体験ほか ..... 16

### 令和7年度 本部っ子短期留学を以下の通り募集します。

1. 留 学 地 ワシントン州プルマン市郊外(アメリカ合衆国)
2. 留 学 期 間 令和7年7月10日(木)~7月30日(水)
3. 申込受付期間 令和7年4月7日(月)~4月25日(金)

詳細は本部町HP又は本部町教育委員会までお問い合わせください。



私たちの町  
令和7年2月28日現在

世帯数:6,714世帯(+3) 人口:12,881人(-15) 男性:6,565人(-13) 女性:6,316人(-2) ( )前月比





# 令和7年度 施政方針



## はじめに

令和7年第2回本部町議会定例会の開会にあたり、町政運営の基本的な考え方や主要施策について、その概要を申し述べ、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

## 町政運営の基本的な考え

まず、町政運営の基本的な考えについて申し上げます。

令和7年は、昭和100年という年にあたり、また、第2次世界大戦終結80年目という歴史の流れの節目となります。

これまで我が国は、戦後の復興から高度経済成長、バブル景気とその崩壊、新型コロナウイルスの流行など、様々な局面を経て、そのたに社会の有り様、人々の価値観は大きく変化してきました。

本町においても、昭和20年の太平洋戦争(沖縄戦)で町全体が壊滅的な打撃を被り、苦難を強いられる時代もありました。

しかし、昭和47年の沖縄本土復帰を経て、昭和50年には、本町が沖繩国際海洋博覧会会場となり国内外から多くの観客が訪れ活況

を呈しました。

これを契機として本町の道路・港湾・公共施設等、社会資本の整備が進められ、現在は本県の観光産業を牽引する県内屈指の観光リゾート地としての地位が確立されております。

これも、先人達の想いと努力の賜であり、私たちはその想いを未来に向けてしっかりと引き継ぎ本町の更なる発展に取り組み使命があるろうかと考えております。

近年、少子高齢化に伴う地域社会の変貌、自然環境の保全など、様々な社会課題を抱えるなか、10年、50年、そして100年、その先まで見据えたまちづくりを進めていかなければならないものと考えております。私は、町長就任以来掲げ

てきた「日本一心豊かな我がまちづくり」のテーマのもと、これまで先人達が築き上げてきた「太陽と海と緑」観光文化のまち本部町」を更に発展させるべく様々な施策に取り組んでまいりました。

この基本理念のもと引き続き令和7年度も町民の生活基盤づくりに基軸を置きながら、町民一人一人に寄り添い、融和と協調のまちを目指し、また、ムトウブンチュウの個性を大事に町民の皆様方が互いに支え合えるまちを実現してまいります。

## 令和7年度当初予算の概要

次に令和7年度の当初予算の概要について申し上げます。

我が国の経済状況は、物価上昇が賃金上昇を上回るなかではありますが、景気は緩やかな回復基調が続くことが期待されております。

す。

本町の財政状況は、物価高騰や労務単価の上昇に伴い経費が増加傾向にあります。

歳入においては、春季労使交渉の影響が地方等にも波及し、医療・介護など、公的価格に基づく賃金の引き上げが実現する事により住民税の増加が見込まれます。また、ホテル関係の固定資産税の増加が見込まれ、自主財源が昨年度を上回ることが見込まれております。

それらを踏まえ、令和7年度の予算編成におきましては、限られた財源の中ではありますが、積極的かつ適正規模な予算編成を行つたところであります。

令和7年度の一般会計予算は、対前年比17%増の総額98億5千6百万円となつております。

重要な財源である沖縄振興一括交付金や沖縄振興特別事業推進費、産業振興や定住促進を目的とする北部振興策事業に加え、子



ども・子育て支援交付金等の補助金を積極的に活用し、ハード、ソフト両面において新規事業及び継続事業を計画・提案しております。

### 行政組織体制

次に、行政組織体制について申し上げます。

社会情勢の変化や町民ニーズの多様化・高度化に伴い、行政サービスへの需要が増加する中、更なる行財政改革が求められております。

令和7年度は行政組織体制において、企業誘致や官民連携によるまちづくりなど重点政策に特化した班や防災や防犯を担当する班を新設するなど行政組織の一部改編等を行ってまいります。

### 令和7年度重点施策の概要

それでは、令和7年度に

取り組む重点施策や事業の概要について申し上げます。

### 第1に、「地域産業の振興について」申し上げます。

1点目に、「観光の振興」について、申し上げます。



令和6年の沖縄県観光入域者数は、966万人で対前年比で14.2万人増(約17%増)と過去3番目の実績となり、これまで最多を記録した令和元年に對し、95.1%の水準まで回復しております。

本町の観光入域者数においても395万人となり、対前年比48万人増(約14%増)となっております。

今後大型クルーズ船の入港やインバウンド関係の増加が見込まれており、引き続き海洋博公園を核に沖縄美ら島財団や沖縄観光コンベンションビューロー、観光協会などの関係機関と連携を強化し誘客に取り組むことで更なる入域者数の増加を目指します。



本町の観光振興につきましては、町全体が観光資源であるとの認識のもと令和5年度より「町まるごとテーマパーク強化事業」を実施し、地域住民や団体が主体的に開催する観光客誘客のためのイベント等の支援を行っております。令

和7年度は更に予算を大幅に拡充し、民間活力の積極的な活用を図ってまいります。

また、周年を通して観光客の移動手段を確保し、本町への誘客及び町中周遊を促進するため、「観光誘客周遊バス実証事業」等を拡充・推進してまいります。

更に、魅力ある観光地づくりと持続可能な観光の振興を図る施策を推進するための新たな財源として、法定外目的税(宿泊税)の導入に向けて、沖縄県と足並みを揃え検討を進めてまいります。

### 2点目に、「商工業の振興」について、申し上げます。

商工業の振興につきましては、特産品開発支援に加え、販路拡大に向けた出口戦略をより強化してまいります。

そのため、「メイドインもとぶ産品成長化推進事業」を引き続き実施し

ます。

出口戦略の強化にあたっては、特に海洋博公園内の販促活動及び沖縄の産業まつり等各種イベントの支援を強化してまいります。

更に、県外で開催される物産展等への出展に係るビジネスについても商工業者を積極的に支援、展開してまいります。

物価高騰対策についても、物価高騰の影響を受けた生活者及び事業者を支援するために、引き続き「物価高騰対策町民生活支援事業」を強化いたします。

令和7年度においても商工会や町内小規模事業者等の関係機関、団体と連携し、商工業の振興に努めてまいります。

### 3点目に、「農林水産業の振興」について、申し上げます。

農林水産業振興については、新規就農者および担い





手農家の育成支援などを強化し町産農産物の生産力拡大に努めてまいります。  
まず、農産物の生産力強化については、今年も引き続き「地力強化事業」を活用し、町内で生産された堆肥で耕作農家を支援します。  
中核的担い手農家の育成にあたっては、新たに「農業機械等資本装備強化事業」を実施し、担い手農家の農業機械等資本装備を支援



します。  
本町の拠点産地品目であるシークワーサー、タンカン等の生産拡大を図るため、新たに「もとぶ産シークワーサー等生産拡大支援事業」を実施し、新植農家の苗の導入に対する支援を行います。  
また、柑橘類、パイナップル、アセローラ等については引き続き町内外の加工事業者と連携し、生産からマーケティング展開まで一貫した支援

体制を構築してまいります。  
花卉類については、輪ギク、小ギクを中心に新規品目であるトルコギキョウについてもJJAや花卉農協と連携し生産性の向上に努めてまいります。  
肉用牛については、令和4年度に導入した優良雌牛からの受精卵採取が可能となりました。希望する和牛生産組合の組合員を対象に受精卵を配布することで、新たな「もとぶブランド牛」の改良促進を実施してまいります。  
生産基盤整備については、今年度は「具志堅地区かんがい配水施設整備事業」の実施によりファームポンドの整備に取りかかり、令和8年度の完成に向け事業を促進してまいります。  
ハソー公園の機能強化については、駐車場スペースの拡大や水辺で遊べる環境等を整備し、地域住民の健康づくりや家族連れ、教育民泊などでの積極的な利活用を図ってまいります。

水産業の振興については、本部港渡久地地区に新たに屋根施設を整備し、港内用地の効率的な活用を図るよう支援してまいります。  
また、漁業者の経営支援として、船舶の燃料費の補助、モズク養殖網の購入補助を行い漁獲量の増大に繋げてまいります。  
**第2に、「住民生活の環境整備等について」申し上げます。**  
1点目に、「生活道路の整備」について、申し上げます。

新規の道路整備および既存道路の維持管理は、本町で生活する町民、ならびに本町を通過する観光客など、すべての人々に、利便性という恩恵をもたらす重要な施策であります。  
まず、北部振興事業を活用して整備を進めてきた、町道2つの路線については、さらにその整備を加速してまいります。  
ひとつ目の上本部学園線

については、引き続き今年度も用地・補償契約に加え、現場工事を推進してまいります。  
ふたつ目の満名本線についても、用地・補償契約や、橋梁整備と道路整備の現場工事を平行し推進してまいります。  
上本部学園線と満名本線は、ともに令和8年度の完成を予定しております。  
また、令和7年度からは、沖縄公共投資交付金の活用による新たな事業を開始します。

本町の新しい町道整備事業として、県道名護本部線の渡久地橋から本部中学校を經由し、本部小学校の東側の門にいたる、延長約950mを『町道 本部中学校線』として、その整備に取りかかります。  
更に崎本部地内の国道449号から町道健堅石嘉波線を結ぶ延長550mを『町道 崎本部石川線』として調査測量設計に着手してまいります。

については、引き続き今年度も用地・補償契約に加え、現場工事を推進してまいります。  
ふたつ目の満名本線についても、用地・補償契約や、橋梁整備と道路整備の現場工事を平行し推進してまいります。  
上本部学園線と満名本線は、ともに令和8年度の完成を予定しております。  
また、令和7年度からは、沖縄公共投資交付金の活用による新たな事業を開始します。



これまでの沖縄振興公共投資交付金で整備してきた町道と同じく、地元住民及び観光客の安全・安心な道路になるよう整備し、地域の振興につなげてまいります。

橋梁の管理については、定期的に点検を実施し、長寿命化計画を更新していきながら、適宜改修をしてまいります。

2点目に、「都市計画」について、申し上げます。

現在改定に着手している本部町都市計画マスタープラン及び一部地域への用途地域の指定を令和8年度末までに完了する予定であります。

これにより都市の目標や、土地利用、都市施設など分野別のまちづくりの方針、

さらには地域別のまちづくりの方向性を定めてまいります。本計画を都市計画に關する指針としながら、より住みやすく、活力あるま

ちづくりに向けて、各種施策や事業を展開してまいります。

3点目に、「港湾整備」について、申し上げます。

本部港は、本県北部地域の人流と物流の拠点として重要な港湾として位置づけられております。

那覇との定期航路ならびに鹿児島、東京・大阪の定期航路により、現在では北部地域を中心に沖縄県全域の人流と物流を扱っております。今後とも本部港が担う役割が大きくなっていくものと期待しております。

また大型クルーズ船の受け入れが再開されていることから、引き続き沖縄県と連携し、クルーズ船の受入れ体制整備や港湾管理の強化に努めてまいります。

4点目に、「町道など生活道路の補修等」について、申し上げます。

現在、町単独事業として、「もとぶ環境美化事業」を実施し、各行政区による環境美化の取り組みを支援しています。引き続き地域住民が道路の維持管理に参画する仕組みを作りあげてまいります。

更に住民生活道路の補修として令和7年度は大浜海岸線の腐食グレーチングの取換えや町道謝花嘉津宇線の傷んだ舗装の一部打換え工事を実施してまいります。

また、一括交付金を活用した、「もとぶ観光地クリーンアップ事業」により、令和6年度は、町道及び農道20路線の美化作業を実施してまいりました。

令和7年度も同事業を実施し、道路の維持管理・美化を強化してまいります。

5点目に、「地域防災力の向上」について、申し上げます。

令和6年は1月の能登半島地震、4月の津波警報、



そして11月の北部豪雨など、幸い本町に大きな被害はなかったものの、災害の恐ろしさを改めて認識する機会となりました。この「いつ起こるか分からない災害」に対し、町民の生命と財産を守るため、各行政区における自主防災組織の発足を促し、行政と住民の両方で安心・安全な町づくりを目指してまいります。

また、本部町観光危機管理計画を策定し、地震や津波などの災害時における観光客の避難支援や帰宅支援など、観光客の安心・安

全な環境づくりに努めてまいります。

第3に、「町民の福祉・保健・衛生について」申し上げます。

1点目に、「福祉の充実」について、申し上げます。



令和6年度に設置しました「こども家庭センター」におきましては、母子保健機能及び児童福祉機能を一体的に強化・運営してまいります。妊産婦及び乳幼児の健康保持・増進に関する包括的な支援などを、引き続き令和7年度におきま





でも取り組んでまいります。

母子保健につきましては、親子健康手帳(母子手帳)及び乳幼児健診・予防接種などのデジタル化を推進しており、令和7年度も引き続き、母子保健サービスの更なる利便性向上に努めてまいります。

不妊不育症治療費につきましては、ましては、治療費助成金の対象を拡大し、更に予算も増額するなど引き続き支援を図ってまいります。

児童福祉につきましては、本部町子ども医療費助成金支給における事業において、令和7年度より支給対象年齢を満15歳から満18歳まで対象年齢の拡大をはかり、福祉の増進を拡充してまいります。そのことにより、子育て世帯の生活の安定、昨今の物価高騰における家計の負担軽減につなげてまいります。

また、令和7年度におきましても、子どもを産み育てやすい環境整備のために、町内外から多くの賛同と寄

附を頂いている「子ども・子育てゆいまる基金」を活用し、引き続き事業展開を強化してまいります。

高齢者福祉につきましては、高齢者の健康増進及び介護事業による「保険事業と介護予防の一体的な実施」や「地域健康教室」を更に推進致します。

また、重度な介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供できるように「地域包括ケアシステム」の更なる強化を推進してまいります。

ボランティアの創出、生活支援サポーターの養成を積極的に行い、高齢者が住み慣れた地域の中で活躍し、支えあえる仕組みを確立してまいります。

障がい福祉については、障がい者の重度化や高齢化を見据え、障がい者の地域生活をさらに推進するため相談支援や緊急時の受け入れ

体制を備えた「地域生活支援拠点」等の機能充実を図ります。

生活困窮者への支援については、引き続き低所得者福祉支援事業等により地域や社会福祉協議会等の関係機関と連携を図り支援してまいります。

2点目に、「保健・衛生」について、申し上げます。

健康で安心して暮らせる地域社会を実現するために、町民一人ひとりが健康であることが不可欠です。そのためには予防医療の推進に力を入れ、定期的な健康診断やワクチン接種の普及を図ってまいります。

また、予防接種については、令和7年度より新たに定期接種対象とした帯状疱疹ワクチン接種により高齢者が罹患するリスク低減に努めてまいります。

国民健康保険事業では、紙で発行していた健康保険証の廃止により、マイナン

バーカードと健康保険証が一体化した「マイナ保険証」を基本とする仕組みへと移行いたしました。今後も「マイナ保険証」への円滑な移行に向けて被保険者に混乱が生じないよう継続的に取り組んでまいります。

環境衛生につきましては、環境美化センターのごみ焼却施設の改修が完了いたしました。今後も宿泊施設の増加、ジャンプリアの開業等により発生する廃棄物は増加することが見込まれており、引き続き計画的な処理ができるよう関係機関と密に連携を図ってまいります。

ハブ対策につきましては、生息域が拡大傾向にあると推測されます。引き続き捕獲器を増設し、咬傷被害を未然に防止できるよう取り組みを強化してまいります。

また令和5年度から実施している一括交付金を活用した低炭素なまちづくり推進事業を引き続き実施してまいります。省エネルギー化と低炭素社会への転換に向

けて、公衆用道路や公共施設等の照明機器をLED照明に切替え、環境に配慮したまちづくりを目指します。

**第4に、「上下水道事業について」申し上げます。**

水道事業につきましては、令和7年度も施設の維持管理及び水質管理を重点におき、町民への水の安定供給に努めてまいります。

昨年度に続き「並里浄水場」と「笹川浄水場」の機能を統合した「新浄水場」の整備を推進してまいります。

令和7年度においては、ろ過池杭基礎工等を施工してまいります。

また、老朽管対策として令和6年度から実施している谷茶、渡久地線水道管布設替え工事を継続してまいります。

経営面においては、物価高騰及び県企業局の段階的な料金改定など、今後も厳しい経営状況が続くことが



考えられます。

下水道事業につきましては、日本下水道事業団と共に策定した基本設計・詳細設計業務を踏まえ、令和7年度には本部町浄化センターの全面改修工事に着工する予定となっております。同時に、老朽化が著しく進んでいる施設の安全性の確保に細心の注意を図りながら各施設の維持管理を続けてまいります。

経営面では公営企業会計の適用による経営状況や資産等の分析を踏まえ、健全な経営を目指してまいります。

上水道事業、下水道事業共に、令和7年度においても、物価高騰など厳しい経営になることと予想されますが、改築更新計画の実施と、効率的で安定した運営を目指してまいります。



### 第5に、「幼稚園教育・学校教育・社会教育について」申し上げます。

少子高齢化は全国的な課題として取り上げられ、本町では地域全体で子を産み育てる環境整備に力点を置いて取り組んでおります。

本町の教育目標として『武本部』の精神で、未来を担い明日を切り拓く人づくりを念頭に多角的に教育の在り方について施策展開してまいります。

また、教育の魅力化に向

けて地域おこし協力隊等を活用し、鋭意取り組んでまいります。

1点目に、「幼稚園教育」について、申し上げます。

就学前の段階的発育において幼稚園の位置付けは高く、本部幼稚園に専任園長を配置し、全幼稚園との連携強化にあたっております。

また、小学校との合同研修会等を実施し、教育体制の強化に取り組んでまいります。

預かり保育についても、保護者のニーズに対応するため、本年度より土曜日の対応を実施いたします。

2点目に、「学校教育」について、申し上げます。

教育現場におけるICTの活用は、必要不可欠な要素となっており、本町でも第2期GIGAスクールに向けて取り組んでまいります。ICT教育においても伊豆



味小中学校を研究指定校として、推進を図ってまいります。

また、多様な児童生徒に対応するため、「個別最適な学びの確保」及び「協働的な学び」の一体的な充実を図ってまいります。

学校給食は、食を通して食べ物に関する知識や生活習慣、健康な体づくり、町産品の周知等重要な役割



を果たしております。給食費無償化による保護者の経済的な負担の軽減を引き続きふるさと納税を活用し取り組んでまいります。

本部高校につきましては、後援会と連携を図りながら、チャレンジ塾や部活動等の支援を強化します。

また、高校魅力化のコーディネートを配置し、生徒が充実した学生生活を送れるよう支援してまいります。

3点目に、「社会教育」について、申し上げます。





社会教育につきましては、町内の豊かな自然環境を活かした体験活動を企画してまいります。

また、夏休みの地域学習教室や子ども会活動等、公民館と連携したコミュニティ活動の推進に力を入れてまいります。

さらに町民の交流の場として文化交流センターの積極的な活用や博物館を活用した自然・歴史・文化等の魅力発信、企画展の開催を実施してまいります。

文化活動としては、本部町文化協会と連携した取り組みを行ってまいります。

スポーツの振興につきましては、町運動公園や町民体育館を拠点としたスポーツを通じた健康増進や体力向上等に体育協会と連携し、努めてまいります。

**第6に、「行政DX化の推進及び財源の確保について」申し上げます。**

デジタル技術を活用した

行政のDX及び地域のDX推進は、住民生活の様々な場面で、デジタル技術を活用することが一般的となった現状において、その取り組みを着実に強化しなければならぬと考えております。

令和5年度より「本部町DX推進計画」がスタートしており、行政サービスの向上および行政事務の効率化を図るべく、本町のDX推進を加速してまいります。

その一つとして、住民情報を取り扱う自治体情報システムを国が基準を定めた標準準拠システムへの移行作業を行ってまいります。

令和5年2月からは転出・転入手続きや子育て・介護手続きがオンライン申請可能となっており、引き続きオンライン申請可能な行政手続きを拡充してまいります。

令和7年度においてもデジタル技術の活用による窓口申請手続きの効率化や、マイナンバーカードを活用してコンビニ等で住民票等の証

明書が取得できるコンビニ交付を推進してまいります。

財源の確保につきましては、町税をはじめとする自主財源の確保・拡充に取り組んでまいります。

税収は地域社会の基盤を支える重要な財源であるため、新規建築や起業等を踏まえ、設備投資や入域客数の増加等に伴う増収に向け、取り組んでまいります。

適正で公正な課税、正確な収納管理に努めるとともに、細やかな相談対応や法に基づく滞納処分等を行い、収納率の維持・向上に努めてまいります。

また、共通納税やコンビニ納付、口座振替等引き続き多様な納付方法により納税者の利便性向上を図ります。その他、個人版ふるさと納税の更なる強化と企業版ふるさと納税も積極的にPRし、多方面に応援寄附の協力をはたらきかけ、魅力ある町づくりに有効活用を図ってまいります。

**おわりに**

以上、令和7年度の町政運営にあたり、主要施策の概要につきまして、重点事業と新規事業を中心に、その一端を申し述べました。

施策の推進にあたりましては、全職員連携のもと、総力を上げて施策を遂行してまいります。

最後に、令和7年度においても、町民本位の行政運営を基本とし、常に親切丁寧な対応に徹し、質の高い行政サービスの提供に努めてまいります。私の目指す「日本一心豊かな我がまちづくりに」を実現すべく、全力で取り組んでまいりますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。令和7年度の施政方針といたします。

令和7年3月6日  
本部町長 平良 武康







もずくには、肌の保湿力を高める働きやコレステロール値を下げる効果があるといわれているよ。

## 本部町議会議員選挙の当選者について

任期満了に伴う本部町議会議員選挙が3月2日に投開票され、14人の当選が決まりました。3月5日に当選証書付与式が行われ、町選挙管理委員会の我部政寿委員長より当選者へ当選証書が手渡されました。

投票率：67.43%  
投票総数：7,038票  
有効投票数：6,988.997票（按分票含む）  
無効投票：49票

氏名  
年齢・当選回数  
住所字名



喜納 政樹 52歳・前/東



島袋 恵 46歳・新/野原



真部 卓也 44歳・前/山川



具志堅 勉 57歳・現4/渡久地



伊良波 勤 55歳・現3/具志堅



仲程 清 76歳・現2/瀬底



座間味 栄純 64歳・現4/伊豆味



具志堅 正英 68歳・現3/備瀬



松本 一也 61歳・新/並里



山川 竜 40歳・現2/崎本部



小橋川 健 54歳・元/健堅



長濱 功 64歳・現2/浦崎



松田 大輔 34歳・現2/東



仲宗根 須磨子 69歳・現3/渡久地



ペゴニアが見頃を迎えているよ！

令和6年度 3月号

OKINAWA

もとふ  
高校

魅力化プロジェクト

小さな学校 大きな夢

# 本部高校 NEWS



vol.23

## 卒業おめでとう



3月1日、第56回卒業式が行われ、1組36名・2組4名の普通科計40名が卒業しました。式では、第一部は卒業証書授与や卒業生による歌が披露され、第二部は生徒会による思い出の動画上映とくす玉割りが行われました。卒業生40名のうち、23人が進学(県内17人、県外6人)、14人が就職(全員県内)、3人が未決定者となっています。(2025.2.18現在)



### 北海道の高校生たちと交流会 3月12日



修学旅行で沖縄に来ていた札幌新陽高校の2年生54名と、本校2年生28名が交流会を行いました。じゃんけん列車や名前リレーなどでアイスブレイクしたあと、各学校のお悩みを共有するワークショップを行いました。お互いの環境の違いに驚きながらも、終始笑いの絶えない交流会となりました。

### 2年生修学旅行 2月18日～21日



待ちに待った修学旅行！早朝の飛行機で沖縄を飛び立ち、横浜中華街/長野でスキー/TDL/東京観光など、思う存分楽しんだようです^^

編集後記

[編集担当 / 高校魅力化CN 田辺 由香里]

### 県外大学生との交流



夢実現武1年/2月25日

慶応や早稲田など普段交流できない大学生たちからのキャリア話は、高校生たちにとって刺激なりました。ぜひこのご縁を大切にしたいです。



### 来年度から「理数探求」スタート！

本校はドローン操縦の国家資格が取れる事に従い、DX人材に求められる、データ分析力や技術理解力を育成するための「理数探求基礎」の授業が来年度から始まります。





本部町子育てLINE公式アカウントでは、健診・予防接種・イベント情報等の子育て支援情報をお届けしています！



# 消防だより

## 火災調査の技術支援講義実施

3月6日、総務省消防庁（消防研究センター原因調査室）の方職員6名をお招きし、「火災調査の技術支援講義」を実施しました。当日は、他消防本部の職員も参加し、タバコや線香、火花等の微小火源が原因で発生する火災事例等の再現実験を通し、知識の向上に努めました。再現実験では、火災原因上位を占める「タバコ」火災を様々な場面で再現し、時間経過による温度の変化や出火までの状況、燃焼範囲等を観察しました。今回の講義を基に、火災原因等に更なる理解を深め、火災予防の啓発や今後の火災調査に役立てていきます。



お問い合わせ先：本部町今帰仁村消防組合 本部消防署 ☎0980-47-7119 今帰仁分遣所 ☎0980-56-1119



## 多数のご寄付ありがとうございます 子ども・子育てゆいまーる基金

本部町子ども・子育てゆいまーる基金に1年を通じ多数のご寄付をいただきました。寄付者と寄付金額は次の通りです。（令和6年4月1日から令和7年2月28日受付分）

沖縄コカ・コーラ株式会社様	59,565円	一般社団法人本部町観光協会様	146,784円
沖縄サンポッカ株式会社様	74,628円	有限会社安護建設工業様	100,000円
もとぶ産直株式会社様	94,767円	阿波根昌興様	200,000円
島袋功研究所発表会実行委員会様	50,000円	ヒルトン・リゾーツ・マーケティング・コーポレーション様	350,000円
柴田恵子様	91,256円	本部町青年農業者の会様	23,730円
宗家眞境名本流眞薫会眞薫結の会 眞境名結子琉舞道場 眞境名結子様	50,000円	農業生産法人株式会社もとぶ牧場様	1,000,000円
本部造園 株式会社様	5,000,000円	匿名様	200,000円
株式会社沖縄美ら島フードサービス様	107,017円	<b>寄付総額</b>	<b>7,547,747円</b>

## 令和6年度 子ども・子育てゆいまーる基金活用事業一覧

〔令和6年度は本基金を活用し、下記事業を実施しました。〕

- ・本部町多胎育児世帯育児用品支給事業
- ・本部町ブックスタート事業
- ・子育て世代育児用品支援事業
- ・妊産婦子育て世代移動支援事業
- ・保育園児主食費支援事業
- ・もとぶ子ども圏域外治療支援事業
- ・母子手帳デジタル化事業
- ・児童、生徒の派遣費補助事業
- ・中学校進学支援事業補助金
- ・南富良野町交流事業
- ・絵本ふれあい学習支援事業
- ・子どものデジタル教科書導入事業
- ・送迎用バス安全装置設置事業
- ・本部町育英会運営事業
- ・医療費助成システム改修事業
- ・児童生徒用机・椅子購入事業(小・中学校)

## 町内の子どもたちの笑顔をお届けするコーナーです！

# もとぶっ子 写真館



■長浜 千栄也ちゃん (3カ月)



■座安 莉枝柳さん(左)(8歳)  
慈柳ちゃん(中央)(1カ月)  
泰柳ちゃん(右)(3歳)



■新里 那瑠ちゃん (1歳5カ月)

【募集対象】町内在住の0～7歳

【応募方法】本部町子育てLINE公式アカウントのトーク機能から必要事項を記入し、画像データを添付の上送信してください。

【必要事項】①おさんの名前、②ふりがな、③年齢または月齢、④一言コメント

●応募数によって掲載時期が変動しますのでご了承ください。

本部町子育て [ID: @vfr8854q]

LINE友達追加 ▶▶▶





4月は沖縄を代表するデイゴの花が咲き始めるよ。



## 令和7年度 【狂犬病予防集合注射】のお知らせ

飼い犬は、生涯1回の登録と、1年に1回の狂犬病予防注射を受けなければなりません。(狂犬病予防注射の有効期限は1年です。)犬だけではなく、人間や他の動物にも感染し、発病すると100%死亡する恐ろしい狂犬病を防ぐため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。本部町では、下記の日程のとおり集合注射及び犬の登録・注射済票業務を実施します。料金につきましては、下表を参照ください。

### 【狂犬病予防集合注射日程表】

実施日	実施場所	実施時間
5月23日 (金)	大浜多目的グラウンド (もつぶ文化交流センター前)	午前10時00分～午後3時00分 (※12:00～13:00休憩)

料金表(集合注射の場合の料金)			
予防注射手数料	2,850円	合計	3,400円
注射済票交付手数料	550円		

犬の登録または鑑札の再交付料金	
犬の登録申請料	3,000円
鑑札再交付申請手数料	1,600円

※おつりがでないようにご協力をお願いします。

### 【注射を受けるときの注意事項】

- ①1か月以内に他のワクチンを受けたり、体調に不安がある場合は、主治医の獣医師にご相談ください。
- ②リード・首輪は抜けないように、必ず装着してください。
- ③犬をしっかり制御できる人が連れてきてください。
- ④噛み癖や他の犬に危害を及ぼす恐れがある場合は、口輪をしてください。
- ⑤糞をした場合は飼い主の責任で持ち帰ってください。

### 【犬を飼っている方には、法律上の義務があります。】

- ①役場で飼い犬を登録すること。
  - ②飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせること。
  - ③飼い犬に鑑札と注射済票をつけること。
- ★集合注射に参加出来ない場合は個別で接種可能です。下記の動物病院で受けてください。  
(※注射料金は動物病院によって異なります。)

病院名	住所	連絡先
動物病院そらの救急箱	本部町字浦崎932-1	0980-51-7200
はるか動物病院	今帰仁村字玉城819-1	0980-56-1535
ヤンバル動物病院診療所	名護市字大北1-9-17	0980-53-1536

※飼い犬が亡くなった場合や、住所や所有者の変更があった場合も登録抹消や変更手続きを行いますので、以下の問合せ先までご連絡ください。

☎健康づくり推進課 ☎0980-47-5602



## 図書室だより

### 本の紹介(沖縄関係)

「絵で解る琉球王国 歴史と人物3」

JCC出版部 編著 井上秀雄 監修

出版社：JCC出版

琉球王国の始まりから幕を終えるまでを五つの項目に分け、年代ごとにまとめて歴史的人物を紹介しています。イラストにより当時の人々のイメージもしやすくなっています。



## ちびら～SUN事業 募集のお知らせ

### 【目的】

介護予防事業として、地域住民が主体的に健康づくりや生きがいづくり活動をととして心身の健康保持及び介護予防を図る取組を推進することを目的とします。

### 【内容】

本部町内で自主的に活動している団体へ  
上限5万円(1団体)を補助します。

### 【対象団体】

65歳以上の高齢者が5人以上参加する新規団体又は既存団体  
月2回以上、1年以上活動する団体 など、要件があります。

### 【対象経費】

報償費及び備品購入費

### 【補助対象期間】

令和7年6月1日～令和8年2月28日

### 【申込受付期間】

令和7年4月1日～令和7年4月30日

### 【書類選考】

書類選考及び交付決定を令和7年5月中に実施します。

※詳細は下記お問い合わせまでご連絡をお願いいたします。

いつまでも  
元気で輝くあなたを  
応援したい!



☎本部町地域包括支援センター ☎0980-43-0565  
担当：石川・横山



## 町内児童クラブスポーツレク大会

2月15日(土)、町内児童クラブスポーツレク大会が八重岳桜の森公園で開催されました。町内児童クラブの職員と子ども達の交流を兼ねて、今年で3回目となります。競技の部では、各学年に分かれ、桜の森コースを1～2周を元気いっぱい走りきりました。また、レクの部では、子ども達にポピュラーなしっぽ取り、高学年VS職員チームのむかで競争等々、保護者の応援もあり、大いに盛り上がりました。







本部町LINE公式アカウントでは、暮らしの情報や災害情報などをいち早くお届けしています。



## 令和7年度住民健診のお知らせ！

住民健診は医療機関（個別健診）や集団健診で受けることができます。年に一度必ず受診しましょう。

①お好きな日程をお選びください。

日程	受付時間	会場	基本	肺	大腸	胃	乳	子宮
5/24 (土)	08:30 ~ 10:30	本部町役場	○	○	○	○	—	—
6/10 (火)	14:00 ~ 15:00	もとぶ文化交流センター	—	—	—	—	○	○
8/16 (土)	08:30 ~ 10:30	本部町役場	○	○	○	○	—	—
9/27 (土)	08:30 ~ 10:30	本部町役場	○	○	○	○	—	—
10/18 (土)	08:30 ~ 10:30	本部町役場	○	○	○	○	—	—
10/31 (金)	14:00 ~ 15:00	もとぶ文化交流センター	—	—	—	—	○	○

②下記お問い合わせ先へご予約ください。

③特定健診受診券やがん検診受診券など必要なものを持参して受診してください。

☎健康づくり推進課 ☎0980-47-5602



## マイナ保険証の利用登録の解除手続きについて

マイナ保険証ではなく、「資格確認書」（紙）の使用を希望する方は利用登録解除の申請手続きが必要です。

### 【必要書類】

①マイナンバーカードの健康保険証利用登録の解除申請書

②本人確認書類

※利用登録解除希望者以外が申請する場合は「委任状」、代理人の本人確認書類。未成年の方は親権者が申請することができます。委任状は必要ありません。



☎健康づくり推進課 国保班 ☎0980-47-2701



## 国民健康保険税の税率等改正のお知らせ

国民健康保険は、安心して医療が受けられるように、加入者の皆さんが納めた国民健康保険税と国などの公費によって成り立っています。沖縄県では、加入者負担の公平化を図るために、県内のどこに住んでいても同じ所得、年齢、世帯構成であれば同じ保険料(税)とする「保険料水準の統一」を目指しています。これを受け、本町では、賦課方式を沖縄県が示す3方式(所得割・均等割・平等割)へ変更していくとともに、安定的な財源確保のため、次のとおり段階的に税率の見直しを行います。

### (1)資産割の段階的廃止

本町ではこれまで賦課4方式(所得割、資産割、均等割、平等割)で算定してきましたが、沖縄県の資産割廃止の方針を受け、資産割を段階的に引き下げ、令和10年度末をもって廃止します。

### (2)均等割税額の改正

資産割の段階的な引き下げによる税収不足を補うため、令和7年度から令和11年度までの5年をかけて均等割の金額を段階的に引き上げます。

### ◎令和7年度の資産割税率・均等割金額

区分	医療給付分		後期高齢者支援分		介護納付金分	
	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度
資産割	30.0%	24.0%	20.0%	16.0%	5.5%	4.4%
均等割	15,000円	17,000円	6,000円	7,000円	3,000円	5,000円

※介護納付金分につきましては40歳から65歳までの被保険者のみとなります。

※均等割につきましては、所得に応じ7割・5割・2割の軽減があります。

政府広報 | 厚生労働省 あしたの暮らしをわかりやすく

## まだ、マイナ保険証をお持ちでなくても、これまでどおりの医療を、あなたに。

今年の12月2日に、現行の健康保険証は新たに発行されなくなり、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行します。切り替えがまだお済みでない方も申請不要で届けられる資格確認書で保険診療を受けられます。ご安心ください。また、今お持ちの保険証は、有効期限まで最大1年間、利用できます。有効期限が切れる場合でも、必要な方には資格確認書が交付されます。

マイナ保険証をお持ちでない方 → 申請不要で資格確認書をお届けします。

新たに後期高齢者になった方 → 申請不要で資格確認書をお届けします。 ※令和7年度まで

マイナ保険証での受診が困難な方 → 申請いただくことで資格確認書をお届けします。  
(ご高齢の方・障害をお持ちの方など)



診療履歴に基づいたより良い医療が受けられるなど、便利で安全なマイナ保険証への切り替えをご検討ください。

さらに詳しい情報は  
こちらから検索→

政府広報 マイナ保険証





## 新しい民生委員・児童委員を紹介します。

令和7年1月1日付で、新しい民生委員・児童委員1人が厚生労働大臣から委嘱されました。

### 民生委員・児童委員はこんな活動をしています

#### 住民の相談・支援活動

- 見守り役として高齢者の安否確認や見守りのための訪問活動を行います。
- 行政などへのつなぎ役として地域住民が抱える悩みや心配ごとなどの相談にのり、必要に応じて専門機関へつないだり、福祉サービスなどの情報提供を行います。

#### 地域福祉活動

- 地域の行事等への参加地域行事や学校行事等へ参加し住民との交流を深めます。

#### 関係機関・団体との連携

- 実態調査への協力行政などの依頼に基づく担当区域内の高齢者世帯の状況調査などに協力します。
- 共同募金への協力地域の福祉活動に活用される共同募金の呼びかけに協力します。

#### 仲間同士の情報交換や研修

- 月1回の定例会議への参加地域の民生委員・児童委員による月例の会議に参加し、委員同士の情報交換や地域の課題などについて話し合いを行います。
- 研修会への参加必要な知識などを得るための研修に参加します。



【崎本地区】  
大城 使命

### 民生委員・児童委員にご相談ください

ご相談や困りごとがありましたら、「本部町民生委員児童委員協議会」に連絡し、区域担当の民生委員・児童委員にご相談ください。

※秘密は守られます。民生委員・児童委員には守秘義務が課されています。相談内容や秘密が第三者に知られることはありません。

名称	本部町民生委員児童委員協議会
住所	本部町字大浜881-4(地域福祉センター内)
電話	0980-47-6655

### あなたも民生委員・児童委員として地域で活動してみませんか

本部町では、医療や介護・生活困窮・子育ての不安など住民の様々な相談に応じたり、役場や専門機関につなぐ橋渡し役など、様々な地域福祉活動をしていただける方を募集します。

75歳未満で、住民が安心して相談できるように、相談内容や個人の秘密を守り、社会福祉に関心があり、地域の実情を知っている方、地域住民の生活相談に応じられる方が適任です。

#### 【民生委員・児童委員欠員区域】

瀬底	崎本部	大浜	大東山	浜元	大堂	北里	備瀬	豊原
1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人

☎ 本部町役場 福祉課 ☎0980-47-2165



## 琉球藍製造技術保存会 令和7年度研修生募集のお知らせ

(国指定)文化財の保存技術にも認定されている琉球藍製造技術保存会で琉球藍製造を学びませんか?

弊会の圃場にて会員と一緒に研修を行いますので、琉球藍の栽培経験がなくても安心して取り組める研修内容です。伝統文化を継承する志を持った方のご応募お待ちしております。

【研修期間】令和7年5月1日～令和8年3月31日のうち320時間(40日分)

※研修日程は生育状況に応じて双方で調整を行う

【研修内容】琉球藍の栽培および染料づくり研修

【研修手当】952円/時給×320時間

【研修場所】琉球藍製造技術保存会 圃場  
※伊豆味区内

【応募対象】研修終了後も継続して琉球藍を続ける意欲のある方

【応募期間】令和7年4月1日～4月23日

【申込方法】記載のQRコードまたはHPアドレスからお問い合わせページに進んで頂き、

- |          |              |
|----------|--------------|
| ①お名前     | ⑤所有(借用)農地の有無 |
| ②連絡先     | ⑥所有(借用)農地の場所 |
| ③年齢      | ⑦所有(借用)農地の面積 |
| ④お住まいの地域 | ⑧農業経験年数      |

上記①～⑧を記載し、Emailにてご応募ください。

※Emailアドレスをお持ちでない方は携帯のショートメールからでも可

【採用人数】1名

【お問合せ】琉球藍製造技術保存会

【担当】事務局 池原

【連絡先】090-6796-5539

【HP】<https://ryukyuai.com>







5月11日はアセローラ祭りが開催されるよ！

### 2025年4月

1	火
2	水 買い物支援(合同会社健堅)
3	木 買い物支援(具志堅)
4	金
5	土
6	日
7	月 体操サークル(具志堅) 本部高校入学式
8	火
9	水 買い物支援(瀬底) 買い物支援(合同会社健堅) 町内小中学校入学式
10	木 買い物支援(具志堅) 町内幼稚園入園式
11	金
12	土
13	日
14	月 体操サークル(具志堅)
15	火
16	水 買い物支援(合同会社健堅)
17	木 買い物支援(具志堅)
18	金
19	土 おはなし会(図書資料室)

20	日	瀬底大橋開通40周年記念 式典・祝賀会(午後2時~/ 瀬底ロードパーク)
21	月	体操サークル(具志堅)
22	火	
23	水	買い物支援(瀬底) 買い物支援(合同会社健堅)
24	木	買い物支援(具志堅)
25	金	資料整理日のため休館 (図書資料室)
26	土	
27	日	
28	月	体操サークル(具志堅)
29	火	昭和の日
30	水	買い物支援(合同会社健堅)



### 2025年5月

1	木 買い物支援(具志堅)
2	金
3	土 憲法記念日
4	日 みどりの日
5	月 こどもの日
6	火 振替休日
7	水 買い物支援(合同会社健堅)
8	木 買い物支援(具志堅)
9	金
10	土
11	日 アセローラまつり(谷茶公園)
12	月 体操サークル(具志堅)
13	火
14	水 買い物支援(瀬底) 買い物支援(合同会社健堅)
15	木 買い物支援(具志堅)
16	金
17	土
18	日
19	月 体操サークル(具志堅)
20	火
21	水 買い物支援(合同会社健堅)

22	木 買い物支援(具志堅)
23	金 資料整理日のため休館 (図書資料室)
24	土
25	日
26	月 体操サークル(具志堅)
27	火
28	水 買い物支援(瀬底) 買い物支援(合同会社健堅)
29	木 買い物支援(具志堅)
30	金
31	土

**友だち募集中!**

LINE

本部町の暮らし情報や災害情報など、各種情報をいち早くお届けします。

**本部町ちゅらまちづくり応援基金** 令和7年2月1日～ 令和7年2月28日分 件数173件 総額7,611,600円 **ご寄附** ありがとうございます

### 4月・5月のマイナンバーカード時間外、休日交付・申請窓口の開設について

時間外、休日交付・申請窓口は右記の通りです(交付に関しては予約制になっております。申請は予約必要ありません。お仕事帰りにでもお立ち寄りください。)

時間	時間外交付(毎週火曜日)	休日交付(毎月第2土曜日)
4月	午後5時30分～7時 1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、28日(月)※	午前9時30分～11時30分 12日(土)
5月	13日(火)、20日(火)、27日(火) <small>※4月29日(火)が祝日のため</small>	10日(土)

**電話予約・お問い合わせ** 住民課 戸籍住民班 ☎0980-47-2102

**本部町でマイナンバーカードが使える医療機関** (令和7年2月28日現在)

- 病院** もとぶ記念病院 もとぶ野毛病院 やんばるキッズファミリークリニック やまだクリニック
- 歯科** 本部マリン歯科 もとぶ歯科医院 らいおん歯科
- 薬局** ふく薬局もとぶ店 アイン薬局美ら海店 ばいん薬局もとぶ店 もとぶ薬局

### 令和6年度町税・国保税の納め忘れはありませんか？

**4月の夜間納税相談日** 令和7年4月25日(金) 午後5時30分～7時30分

※毎月25日実施(25日が休日・水曜日であれば翌平日)※状況により中止になることがあります。※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。※4月は後期高齢9期未納の方に督促料100円が発生します。

**【相談できる税】** ● 固定資産税 ● 町県民税 ● 国民健康保険税 ● 軽自動車税(種別割) ● 後期高齢者医療保険料

問 健康づくり推進課 ☎0980-47-2701  
問 住民課 ☎0980-47-5629

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○1期		○2期					○3期		○4期	
町県民税			○1期		○2期		○3期			○4期		
軽自動車税		○										
国保税				○1期	○2期	○3期	○4期	○5期	○6期	○7期	○8期	
後期高齢				○1期	○2期	○3期	○4期	○5期	○6期	○7期	○8期	○9期

沖縄県からの  
お願い!

おうちでゴーヤー・へちまなどなど...

ウリ科植物を育てていませんか?

「セグロウリミバエ」のまん延防止対策

～栽培の自粛～にご協力ください!!



こんな作物育てていませんか...

ウリ類 → ゴーヤー・へちま・モーウイ・かぼちゃ・スイカ  
メロン・トウガン・きゅうりなどなど

海外から侵入した農作物の害虫

セグロウリミバエが

沖縄本島で発生しています。

体長8～9mm



地域外へウリ科果実等を持ち  
出さぬようご協力お願いしま  
す。原則、本島外への持ち出  
しはできません



セグロウリミバエ



まん延防止に  
ご協力お願いします

皆さまへのお願い

セグロウリミバエの  
詳細はこちら



沖縄県HP

ウリ科野菜の栽培の自粛にご協力をお願いします。

家庭菜園からも多く見つかっています。

果実の中から「ウジ-幼虫-」が見つかったら、至急ご連絡ください。

連絡先

- 沖縄県農林水産部営農支援課 : 098-866-2280
- 沖縄県病虫害防除技術センター : 098-886-3880
- 北部農林水産振興センター-農業改良普及課 : 0980-52-2752
- 中部農業改良普及センター : 098-894-6521
- 南部農業改良普及センター : 098-889-3515



## ウリ科果実

- ・本県で、**ウリ科果実**に寄生が確認されていることから、**害虫防除の徹底**（農薬散布、防虫ネット、袋がけ等）**ができない園地ではウリ科植物の栽培は控えて下さい**。（写真以外のウリ科植物も含む）
- ・勝手に生えた株や野生ウリ科植物の除去にも御協力ください。

## 栽培種

カボチャ



ヘチマ



ゴーヤー



トウガン



モーウイ



スイカ



ケカラスウリ



野生種



オキナワズズメウリ



鑑賞用ゴーヤー



## その他果実

本県で、セグロウリミバエの寄生は確認されておりませんが、海外では寄生の報告がある果実です。果実を放置すると寄生される可能性があるため、**不要な株や果実を放置しない等の栽培管理の徹底**（除去、農薬散布、袋がけ等）をお願いします

ピーマン



トウガラシ



トマト



サヤインゲン



パッションフルーツ



グアバ



ドラゴンフルーツ



パパイヤ





# たくさん野菜が採れました!! にーにとぼらのやさいづくりワクワクたいけん



3月4日、渡久地保育所と町内幼稚園児らによる野菜の収穫体験が字浦崎の畑で行われました。園児らは昨年11月に植え付けたジャガイモ・玉ねぎ・にんじんを青年農業者の皆さんと一緒に収穫しました。友達と大きな声をかけながら協力し、にんじんを引っ張る姿もありました。

瀬底幼稚園の有銘日咲乃さんは「土が固かったけど、じゃがいもがとれて嬉しかった。カレーパーティーが楽しみ」と嬉しそうに話しました。伊豆味幼稚園の具志堅花音さんは「にんじんを採るのが楽しかった。すぐ洗って味見してみたけど苦かった。カレーに入れるときは甘くなってほしい」と笑顔で話しました。

青年農業者の古場秀徳さんは「体験を通して、普段お家で食べている野菜がどのように栽培されているかを手で触って、目で見て、興味を持って欲しい。若い世代に農業が広がって欲しい」と話しました。



∥ カレーパーティーが楽しみ! ∥

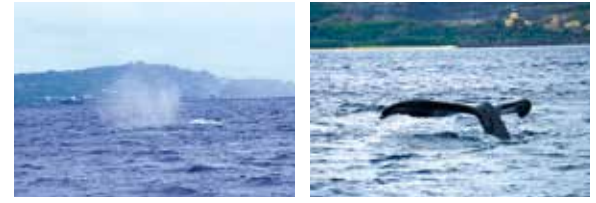


## ザトウクジラが 本部へやってきた!



2月23日、本部の豊かな海に親しみ、楽しんでもらうことを目的として町内小学生(4~6年生)を対象にしたホエールウォッチング(主催:青少年健全育成協議会)が実施されました。毎年12月~4月頃本部近海には子育てや繁殖のためにザトウクジラが訪れます。ザトウクジラを発見すると、児童らはブローと呼ばれる頭上に水しぶきを上げるシーンに歓声をあげ喜びました。

参加した瀬底小学校5年生の阿比留央仁さんは「尾びれが大きくてダイナミックだった。前回も参加したが今回が長く見られて楽しかった」と笑顔で話しました。



## (株)もとぶ牧場が「黒毛和牛」を学校給食へ無償提供



2月26日、町内の学校給食に「もとぶ牧場産の黒毛和牛」を使用したビーフカレーが登場しました。農業生産法人株式会社もとぶ牧場(坂口泰司代表取締役社長)が、町内の子どもたちに町の特産品であるもとぶ牛を知ってもらうために無償提供が行われました。

ビーフカレーを食べた上本部学園小学部1年生の児童らは「お肉がやわらかくて超美味しい!また給食に出てきてほしい」と全員が完食しました。

同社営業企画部の田中裕士課長は「給食で味わうことで地元には美味しいお肉の特産品があると知ってほしい」と話しました。

